

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2020y~ CT125 ハンターカブ用

バッグサポート(レフト) ブラック

<商品番号: 210-4764>

## 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

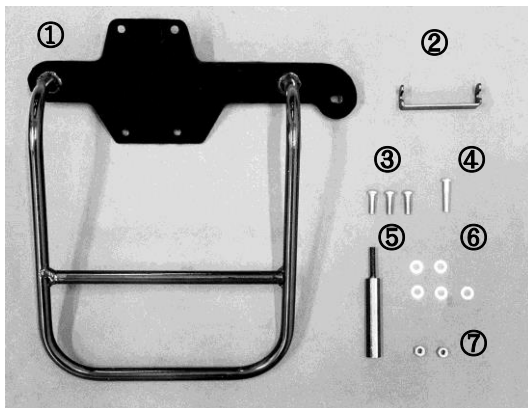
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

## 《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	バッグサポート	1
②	補強ステー	1
③	ボタンキャップボルト M6×15	3
④	ボタンキャップボルト M6×30	1
⑤	六角サポーター	1
⑥	平ワッシャー φ13×φ6.5×t1.0	5
⑦	ナイロンロックナット M6	2

### ..... 本製品取付けに当たっての注意点 .....

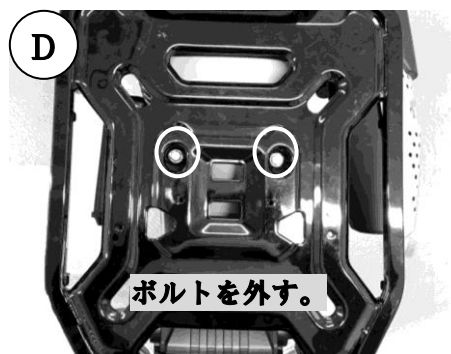
- ※ 本製品は、HONDA 2020y~CT125 (2BJ-JA55)に適合します。
- ※ 本製品は、弊社製 210-2759/2760 CT125 用リアキャリアと併用が可能です。
- ※ 本製品は、サイドバッグ装着時にタイヤとバッグが干渉するのを防ぐための物です。サイドバッグを吊り下げの事は商品及び車体の破損に繋がりますので絶対にしないで下さい。
- ※ サイドバッグの固定でベルト等をリアウインカーに掛ける事は絶対にしないで下さい。
- ※ 一部、装着できない商品がある可能性もございますので、必ずフィッティング等をしてバッグを選定して下さい。
- ※ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書・サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的な増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

## <取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



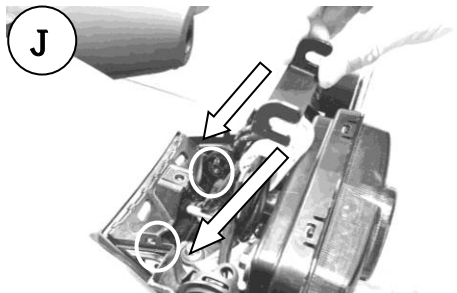
- 1、純正リアキャリアに装着されている工具BOXを取り外します。  
※取り外した純正工具BOX/ボルトは後ほど使用します。(写真A参照)
- 2、エアクリーナーダクトをリアキャリアに固定している純正ボルト2本を外し、エアクリーナーダクトを車両から取り外します。(写真B/C参照)  
※エアクリーナーダクトキャップのツメ等がリアキャリアに引っかかっているので車体の進行方向に対して左斜め下側にダクトキャップを引っ張り、ツメを外してエアクリーナーダクトを取り外して下さい。



- 3、純正リアキャリアを固定している左右のサスペンション上部のナット、アダプターボルトとキャリア上部のボルトを緩め、純正リアキャリアを取り外します。(写真D/E/F参照)  
※車体右側面のアダプターボルトを緩める際、外側のナットを緩めてから奥のキャリア側のボルトを緩めて下さい。



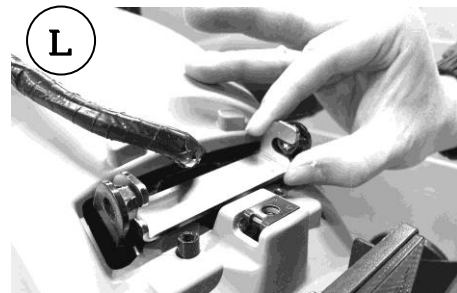
- 4、テールランプユニット側面の左右の純正ボルトを取り外します。(写真G参照)  
※取り外したボルトは使用しませんので大切に保管して下さい。
- 5、テールランプユニット上部の純正ボルトを取り外し、ユニット上部のカバーを取り外します。(写真H/I参照)  
※カバーのツメを割らないように気を付けて取り外して下さい。



**補強ステー②を組み込む。**

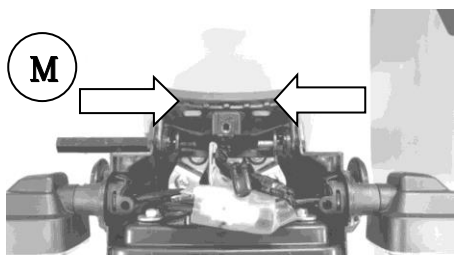


**※取り付け状態がわかる様にテールランプユニットを外しています。**



- 6、テールランプユニット内に補強ステー②を組み込みます。配線をくぐらせ、配線の下側に装着します。車体側ステーのナットの上に収め、穴位置を合わせます。(写真J/K/L参照)

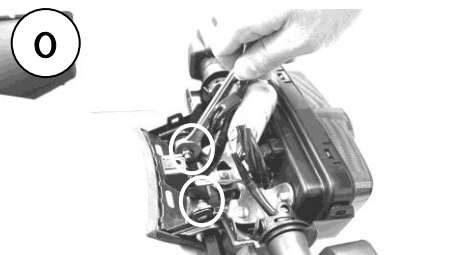
※写真K/L/Nは装着状態をわかりやすくする為に、テールランプユニットがない状態で撮影しております。実際の作業はテールランプユニットを取り外さずに組み込んでください。



**六角サポーター⑤ ボルト④**

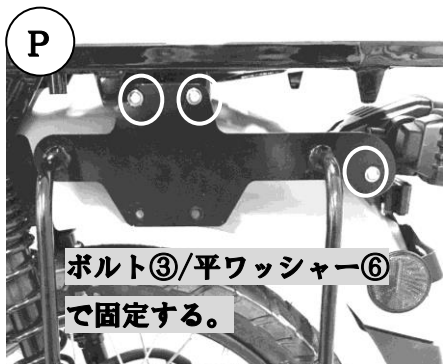


**※取り付け状態がわかる様にテールランプユニットを外しています。**

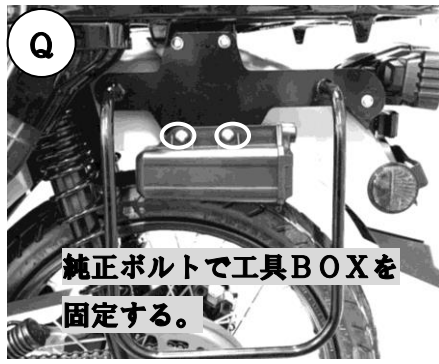


**補強ステー②を固定する。**

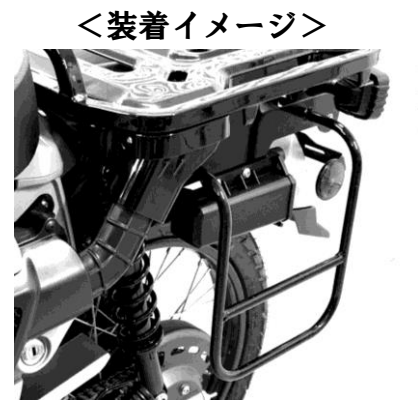
- 7、テールランプユニット側面の右側にボルト④、左側に六角サポーター⑤を取り付けます。(写真M/N参照)  
 ※先ほど取り付けした補強ステー②の穴にネジ部を通します。  
 8、ボルト④/六角サポーター⑤に平ワッシャー⑥/ロックナット⑦を通して補強ステー②を固定します。(写真O参照)  
 9、テールランプユニット上部のカバーとボルトを組み戻します。  
 10、純正リアキャリアを組み戻します。



**ボルト③/平ワッシャー⑥で固定する。**



**純正ボルトで工具BOXを固定する。**



**<装着イメージ>**

- 11、バッグサポート①を純正リアキャリアの工具BOXが装着されていた穴位置にあてがい、ボルト③/平ワッシャー⑥で固定します。バッグサポート後端部はボルト③/平ワッシャー⑥で六角サポーター⑤に固定します。(写真P参照)  
 12、エアクリーナーダクトを組み戻します。  
 13、手順1で取り外した純正工具BOXをバッグサポート①にあてがい、純正ボルトで固定して完了です。(写真Q参照)  
 14、当社リアキャリアとの併用も可能です。(写真R参照)



モーターレク総合開発メーカー      株式会社 **キジマ**  
**MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.**      [www.tk-kijima.co.jp](http://www.tk-kijima.co.jp)  
 〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3      TEL. 03-3897-2167      FAX. 03-3897-2138